

令和4年度

国際原子力人材育成イニシアティブ事業

メーカー/電力連携プログラム『原子カプラント技術実践研修』のご案内

本研修では、三菱重工と関西電力が連携して、原子カプラントの研究開発、設計、製作・検査、建設・運転・保守といった、幅広い技術分野をカバーした研修プログラムを準備しています。実際にプラントメーカー、電力会社の第一線で従事する技術者が講師となり、本研修(講義・実習・見学)を通じて、原子カプラントを「つくる」ところから「つかう」ところまでを、学習・体験頂ける内容になっています。

なお、原子力専攻以外の学生の方にも参加頂けるよう基礎知識から導入講義を行うとともに、原子力の将来に向けた取り組みや最新の技術開発等も含め参加者に原子力の魅力に触れて頂ける研修プログラムになっていますので、奮ってご参加ください。

研修コース①

「原子カプラント設計・製造研修」「原子カプラント運用研修」

研修コース②

「燃料設計・製造研修」

実施概要

実施場所 オンライン

実施期間 コース① 2023年2月15日～17日(予定)
コース② 2023年2月20日～21日(予定)

参加資格 原子力分野に興味のある国内の理系分野の大学院生、大学生(3年生以上)、
高専生(専攻科1年以上)

募集人数 各コース20名程度

応募について

三菱重工WEBページ(下記URL)にて詳しい応募案内を行っています。

<https://www.mhi.com/jp/company/aboutmhi/domain/power/personeltraining/>
QRコードからもURLへリンクできます。

参加申込み期間: 10月中旬～11月中旬

応募者多数の場合には、選考により参加者を決定させていただきます。
本案内の内容は今後変更となる可能性があります。



その他

本研修は、文部科学省 原子力人材育成等推進事業費補助金の補助を受け行うものです。



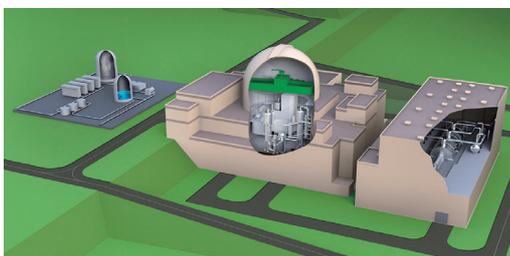
研修プログラム概要

研修コース①

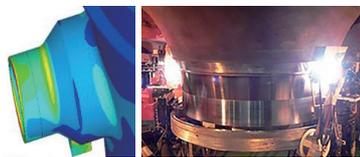
「原子カプラント設計・製造研修」「原子カプラント運用研修」

日程	研修内容
1日目	「原子カプラント設計・製造研修」 【講義】 PWRプラントの概要、主要系統・機器に関する導入講座
2日目	【講義】 プラントメーカーの将来に向けた取り組み(革新軽水炉等)の紹介 【実習】 原子力大型機器の設計計算、製作工法の検討(グループワーク、発表) 【講義・見学】 原子力大型機器に適用する検査技術・プロセスに関する講義及び遠隔検査装置等のデモ見学
3日目	「原子カプラント運用研修」 【見学】 原子力発電所の概要説明・現場体験 【講義】 電力会社による原子カプラント運用や安全性向上に関する取り組み等の講義 【意見交換会】 プラントメーカー・電力会社の若手技術者との交流会

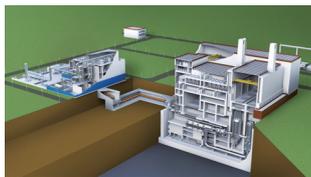
「原子カプラント設計・製造研修」



革新軽水炉(SRZ-1200)



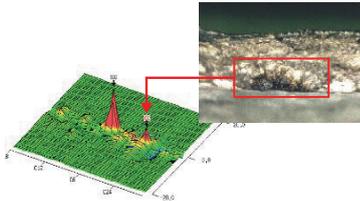
原子カプラントの機器設計・製造実習



高温ガス炉



マイクロ炉



プラントメーカーの検査技術

将来に向けた取り組み(革新炉開発等)

「原子カプラント運用研修」



原子力発電所の現場体験



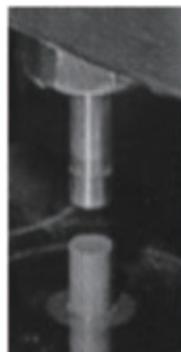
発電所運用技術

研修コース②

「燃料設計・製造研修」

日程	研修内容
1日目	【講義】 PWR燃料の概要、新技術開発(事故耐性燃料)等に関する導入講座 【講義・実習】 PWR燃料の設計・製造技術の概要(グループワーク、発表)
2日目	【実習】 燃料ペレット製作、燃料被覆管試験の実習

燃料ペレット製作



燃料被覆管試験

